

令和6年度地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動推進事業「ヒノビィと一緒に 通学合宿」
～仲間と一緒に生活習慣を身に付けよう～

1 趣旨

能登青少年交流の家での集団宿泊生活や生活体験活動を行いながら、普段の学校生活を送ることを通して、望ましい生活習慣や学習習慣を身に付けさせるとともに、社会性や協調性を育てる。

2 後援・協力

羽咋市教育委員会
宝達志水町教育委員会
志賀町教育委員会
中能登町教育委員会



3 対象

小学校 3～6 年生

4 参加校・参加人数

	学校名	期間(2泊3日)	参加人数
1	志賀町立志賀小学校	10月21日(月)～23日(水)	26名
2	羽咋市立邑知小学校	10月28日(月)～30日(水)	56名
3	宝達志水町立押水第一小学校 宝達小学校・相見小学校	11月13日(水)～15日(金)	17名
4	羽咋市立瑞穂小学校	11月18日(月)～20日(水)	20名
5	中能登町立鹿西小学校 鳥屋小学校・鹿島小学校	11月20日(水)～22日(金)	74名
6	羽咋市立粟ノ保学校・西北台小学校	11月25日(月)～27日(水)	27名
7	宝達志水町立志雄小学校・樋川小学校	11月27日(水)～29日(金)	12名
8	羽咋市立羽咋小学校	12月 9日(月)～11日(水)	57名
合計			289名

5 日程

第1日目	第2日目	第3日目
	6:00 起床・身支度・清掃	6:00 起床・身支度・清掃
	6:50 朝食	6:50 朝食
	7:25 バスで登校	7:25 バスで登校
	8:00 学校生活	8:00 学校生活
	16:15 バスで下校	
17:45 受付	学習	放課後 学校から帰宅
18:00 出会いのつどい オリエンテーション	17:00 タベのつどい 交流タイム	
18:30 夕食	18:30 夕食	
19:00 学習(宿題・自学)等	19:00 学習・自由時間	
20:00 入浴	20:00 入浴	
21:00 翌日の準備	21:00 翌日の準備	
21:30 就寝	21:30 就寝	

6 活動内容

○学習の様子

下校後は、参加者全員で集中して宿題や自主学習に取り組んだ。下級生の音読を聞く上級生の姿や難しい問題に友達と挑戦する姿など、課題に対して一生懸命に取り組んでいた。



○交流タイム(タベのつどい含む)の様子

タベのつどいでは、キンボールやパイプラインで、初めて出会った班の仲間と親睦を深めた。また、実現できる遊びと場所、時間を提示し、自己決定する場を設けた。これにより、次第に学校や学年、男女関係なく声をかけ合い、遊びの輪が広がるとともに、友達と翌日の遊びの約束をする姿も見られた。



○食事の様子

夕食・朝食は、バランスのよい食事を摂るように努めていた。また、食品ロスにならないように残さずに食べる姿や苦手な物もがんばって口にしている姿が見られた。友達と一緒に食べるのが楽しいようで、たくさんの笑顔を見ることができた。後片付けでは、協力してテーブルをきれいにする姿も見られた。



○宿舎での様子

宿舎では、協力しながらベッドメイキングや掃除をした。宿舎割を縦割りにしたことで、上級生が下級生をリードして活動する姿や、下級生が上級生に対して「教えて」と分からないことを聞いたり、「ありがとう」とお礼を言ったりする姿が見られた。また、就寝時間、起床時間を守って生活しようとする意識が高く、早寝早起きの生活習慣の定着につなげることができた。



7 成果と課題

○事業評価アンケートでは、総合的な満足度は「楽しかった」91.2%、「やや楽しかった」6.8%となっており、肯定的評価が98%となった。多くの子どもたちが楽しみながら活動することができた。また「仲間と協力できた」「ネットやスマホが無くても快適に過ごせると気付いた」という感想が多くあった。仲間と集団生活を共にし、規則正しい生活を送り、学習に取り組み、余暇を過ごすことができたと言える。

○最終日は登校までの時間で、施設の清掃を十分にとることができないため、前日に清掃・整理整頓を実施した。これにより、退所日は余裕を持って行動することができていた。今後は、施設での宿泊経験を活かしたり、高学年の役割をさらに明確にしたりして、リーダーシップを発揮することを期待する。